

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2006年9月20日発行 第41号 (毎月1回発行)

後期の日程が始まります！

前期期末テストが終了しました。テストの手応えはいかがだったでしょうか。前期に登録された講座の成績報告は、9月22日(金)のホームルームでお渡しいたします。保護者の皆様には郵送いたします。前期の修得講座をふまえ、後期の講座登録を行います。後期の講座登録は、9月27日(水)より開始します。各自の登録日時は、9月22日(金)のホームルームで決めます。(登録日は、年次により異なります)

講座登録にあたっては、以下のことを確認しておきましょう。

- ・講座説明会に参加しましょう。(注意の必要な講座について説明します)
- ・事前に「開講講座概要」「修得単位一覧表」を参照しながら、あらかじめ登録する講座を決め、講座登録にのぞみましょう。
(「開講講座概要」「修得単位一覧表」はホームルームでお渡しします)

なお、後期のスクーリングは、10月23日(月)より始まります。

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

内 容



教務からのお知らせ

1. ホームルーム（特別活動 1 時間）と後期講座説明会 9/22（金）
2. 高認や学校外の学修による単位認定申請の前期締切 9/22(金)
3. 後期講座登録の日程
4. レポート・個別時間割・教科書の発送
5. 後期スクーリング開始日
6. スクーリング時・レポート提出に関する注意事項
7. 制作品の持ち帰りをお願い
8. 街美化ボランティア（特活 1 時間）について

事務室からのお知らせ

1. 通学割引書の発行について
2. 通学交通費の割引について
3. 奨学生（日本学生支援機構および Y M C A 学院高等学校奨学金）募集について
4. 教科書・学習書代の給付について
5. 証明書発行手続きについて
6. 授業料減免制度について

保健室・カウンセリングルームからのお知らせ

1. 健康診断書について
2. 保健室・カウンセリングルーム便り

生徒支援からのお知らせ

1. スクーリングが始まるまでの登校について
2. スクーリングが始まったら

進路支援からのお知らせ

1. 模擬試験（10/26 実施）について
2. 大学入試センター試験について
3. 高認合格科目の単位認定について
4. 調査書発行に関する注意
5. 指定校推薦（追加）について

アシストプログラムのお知らせ

本 校 の 卒 業 要 件

1. 在籍期間が通算 3 年以上。
2. 必修科目を含めて 74 単位以上の修得。
* 本校での単位修得にはスクーリング課題とレポート課題合格が大前提です。
3. 特別活動の出席時間数が 30 時間以上。

スケジュール

予定日程表 (9/27 ~ 11/12)

日	曜	行事予定など
9 月		
9/27	水	後期講座登録開始 (10/4まで実施。ただし、日時は担任との予約が必要。)
28	木	
29	金	
30	土	街美化ボランティア
10 月		
10/1	日	
2	月	
3	火	
4	水	後期講座登録終了
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	(体育の日)
10	火	
11	水	YMCA記念日(休館)
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	個人時間割・レポート集など発送予定
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	[学校通信] 発送予定
21	土	
22	日	
23	月	後期スクーリング開始
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	街美化ボランティア(予定)
29	日	
30	月	
31	火	
11 月		
11/3	金	大阪南YMCA主催/ファミリー・カーニバル
12	日	

教務からのお知らせ

【ホームルームと後期講座説明会】 9月22日（金）

すでに8月号（第40号）でお知らせした通り、ホームルームを下記のように実施します。ホームルームは前期の成績表をお渡しし、後期の講座登録についての説明後、登録の個別面談の予約を受け付けます。ホームルームでは講座登録の資料となる〔2006年度後期開講講座の概要〕と〔講座登録用の時間割〕を配布する予定です。

また、後期に開講する講座のうち、内容がわかりにくいもの、注意を要するものなど総合選択および自由選択科目の一部についての講座説明会を、ホームルームの前または後に行ないます。さらに、3年次のホームルーム後、大学入試センターテスト（CT）ガイダンスを行います。

時間は次表のとおり（教室は当日掲示）で、ホームルームは年次によって異なりますが、講座説明会は各年次共通です。また、スクーリングの時間帯ともずれています（1・2年次クラスは10：00開始です）ので注意してください。（ホームルームは特別活動1時間）

時 間		ク ラ ス
10：00～10：40（40分間）	ホームルーム	1A 1B 1C 2A 2B 2C 2D 2E 2F
10：50～11：30（40分間）	後期講座説明会	対象は全員で希望者のみ（特活にはなりません）
11：40～12：20（40分間）	ホームルーム	3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H 3I
12：25～12：40（15分間）	CTガイダンス	大学入試センター試験出願予定者*のみ

* 該当者は〔進路支援からのお知らせ〕もご覧ください。

【高認や学校外の学修による単位認定】 前期の申請締切り 9月22日（金）

高等学校卒業程度認定試験（高認）の合格科目や技能審査など学校外の学修の成果に対する単位認定を希望する人は、所定の用紙に記入し合格証明書などの写しを添えて教務に提出してください。9月22日（金）までに申請されたものを、前期取扱い分とします。期日を過ぎたものは後期取扱いになりますが、3月卒業予定者の場合は単位数が講座登録にかかわるため、必ず今期中に申請してください。

なお、審査会において、高認は既修得科目により、学修の成果は内容・実績により、いずれも認められない場合があります。認定料は1単位につき2,000円で、認定された単位数に基づき、後期授業料にあわせて請求されます。

【後期講座の登録】 下記の日程で実施。日時は事前に担任に予約してください。

月 日	9月 27日(水)	9月 28日(木)	10月 2日(月)	10月 3日(火)	10月 4日(水)
対象年次	3年次	3年次	3年次 1・2年次	1・2年次	1・2年次
注意事項	必ず、事前に担任に日時の予約をしてください。予約をしないで来校した場合は、登録することができず、あらためて来校しなければなりません。				

後期の講座登録は上記期間のうち1日、一人10～20分程度で行います。ただし、登録日は年次によって異なり、9月22日(金)のホームルームで、担任と個別面談の日時予約をします(ホームルームを欠席した場合は、必ず担任と連絡をとってください)。

予約の日時には確実に登校し、〔2006年度後期開講講座の概要〕と〔講座登録用の時間割〕(いずれもホームルームで配付予定、欠席者には送付。)を見て、あらかじめ選んでおいた学習しようと思う講座について、担任と相談しながら決めて登録します。

【レポート集・時間割・教科書の発送】

先になされた講座登録にもとづき、皆さんの届け出住所あてに、個人別時間割・レポート集・バーコードシール・返信用封筒をセットにしたものと教科書が送られます。個人別時間割以下のセットは10月16日(月)に本校から発送する予定です。このセットが届いたら、すべてそろっているか、とくに自分の登録した講座のレポートに間違いがないか、袋の中に全回分入っているか確かめてください。

他方、教科書は教文堂^{きょうぶんどう}という書店から送られます*。入荷の都合や特定の順に発送作業をするなどのため、配達の正確な時期は予告できません。おそくとも10月23日(月)のスクーリング開始までには配達される見込みです。届いた教科書もすべて間違いのないかしらべてください。

これらに間違いや不足のものがあつた場合、学校に連絡してください。スクーリング開始後、学校で交換や不足物のお渡しをします。誤送・不足物の申し出期限は、11月10日(金)まで、それを過ぎると再発行または再購入として有料になる場合があります。

*本校では教科書の受け渡し(販売)のために、教科書販売会社「教文堂」に発送を委託しています。

「教文堂」とは個人情報の管理が図られるよう、必要かつ適切な監督を行っています

【後期のスクーリング開始】

スクーリングは10月23日(月)より始まります。もちろん、個人別時間割にもとづき、同日に受講講座のスクーリングのない人は登校する必要がなく、各自の受講講座が始まる最初の曜日・時限から出席してください。

初回のスクーリングが最初の週からでない講座、また「産業社会と人間」などスクーリング日が不規則な講座もありますから、各自の「個人別時間割」や各講座の「学習計画表」(ほとんどの講座はレポート袋の表紙に印刷してあります)で確かめて、登校・出席してください。

【スクーリング時の持ち物】

スクーリングに必要な持ち物は、各講座の学習計画表や案内紙などで確かめてください。美術・書道・ペン習字・暮らしに役立つ書などは用具が初回から必要ですから、1階の売店で購入するなどして準備してください。忘れると、スクーリング出席が認められません。詳しいことはレポート袋に説明書きが入っています。

体育の初回は教室での授業ですから、運動の仕度は要りません。

レポート類や教科書が何らかの事情でスクーリングまでに配達されなかったとしても、登録した講座には出席してください。

【レポート提出】

各レポート用紙には、バーコード・シール貼付(回数番号に注意)や住所・名前の記入を正確に行い、提出期限を守ってください。多くの講座で、レポートの提出期限は、関連内容のスクーリング日のほぼ1週間後としています(講座により短い場合もあります)。各回の期限に遅れると評価が下がります。出し遅れや再提出の場合でも、最終締め切り日まであきらめずに出しましょう。

【制作品の持ち帰りお願い】

芸術科や家庭科などで制作した作品で、これまで学校で保管されていたものは、HR・後期の講座登録などで登校の機会に、家に持ち帰ってください。10月末までに引き取りのない場合は、個々人に通告することなく処分します。

街美化ボランティア

9月30日(土) }
10月28日(土) } 16:00から約1時間(雨天決行)

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。その際、警察への届け用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。(特別活動1時間。ただし、遅れたり途中で帰ったときは認定されません。)

事務室からのお知らせ

【通学割引証の発行について】

本校への通学の際には、交通機関の通学用割引回数券が利用できます。回数券の残数がなくなったら、「通学割引証申請カード(ケース入り)」を事務室窓口のカード回収ボックスへ提出して「通学割引証」の発行申請をしてください。「通学割引証申請カード(ケース入り)」は毎回申請時に提出が必要ですので大切に保管してください。なお、「通学割引証」の有効期限は一ヶ月です。期限内に駅の発売所で回数券を購入してください。その際必ず「通学割引証」をケースから出し、生徒証明書を提示してください。詳細は、「学務の手引き」30、31頁をよく確認してください。なお、京阪電車天満橋駅について、今年度より乗り継ぎ利用が可能になりました。現在の交通経路を変更して天満橋駅を利用希望の場合は申し出てください。

(注意事項)

通学用割引回数券は、通学以外の目的による使用や本人以外の使用は認められていません。
割引証の申請は年間20回までです。
割引証の有効期限が切れてしまった場合は事務室で期日を訂正します。お申し出ください。

【通学交通費の割引についてのお知らせ】

講座登録や学習支援プログラム申し込みにより、週5日登校することになった生徒に限り、JRおよび大阪市交通局(地下鉄・バス)の通学定期券を購入できる場合があります。(私鉄の各交通機関については、通学定期券の利用はできません。)該当する生徒で、通学定期券購入を希望する場合は、所定の申込用紙をお渡ししますので事務室まで申し出てください。

【奨学生募集について】

現在募集中の奨学金について期限等を下記の表に記載しています。申込希望の場合は申請書類一式を事務室に請求してください。

種 類	申込書類提出期限
日本学生支援機構「大学等奨学生予約」 第二種(海外) 平成19年度内に海外の大学へ進学を希望している3年次生のみ	11月1日(水)

【Y M C A 学院高等学校奨学金の募集について】

Y M C A 学院高等学校奨学金は、Y M C A 学院高等学校に在学する生徒で経済的な理由により修学が困難な人で、本校における学業継続の意志が強固な人を対象に、各学期における授業料相当額の5%から50%を給付するものです。本奨学金は給付ですので返還の必要はありません。ただし、奨学金の支給総額が決まっていますので、申請されても奨学金の給付ができない場合があることをご了承ください。申込みを希望する場合は下記にて詳細を確認のうえ事務室へお申し出ください。なお、大阪市奨学費・大阪府育英会奨学金等で生活保護世帯に対する取り扱いが変更になったことを受けて、当奨学金においても今年度より変更点があります。詳細は下記および案内にてご確認ください。

Y M C A 学院高等学校奨学金（給付）

（内容）本校の在學生で、本校での学習継続の意志が固く経済的理由により修学が困難な人
今回の募集は 2006 年度後期分です。

（給付金額）授業料相当額の 5%～50% を給付します。

（対象者）* 経済的な理由により本校での修学が困難な人で、本校での学業継続の意志が強固な人
* すでに本校に在学している人については 2006 年度前期の本校での修得単位が 10 単位以上ある人（2006 年度後期入学生は全員が対象となります。）

（申込時必要書類）

（1）奨学金給付申請書

（2）前年度の課税総所得を証明できる書類

* 市民税等の証明書については、平成 18 年度分が必要です。市町村によって異なりますが、6 月中に出揃うところが多いようですので、期日までにご準備ください。

* 生活保護受給世帯、その他特別な事情のある世帯については別途必要書類があります。詳細は案内にて確認ください。

（募集案内配布開始日） 9月22日（金）から事務室にて

（申請書学校提出期限） 11月1日（水）17:00 必着

生活保護世帯に属する生徒には、就学に係る費用が高校就学費として保護費から支給されますので、授業料額から高校就学費を引いた金額が学校奨学金給付の対象金額となります。

当奨学金の採用状況については、予算の範囲内で、課税状況および家庭状況などから、困窮度の高い世帯に属する生徒から順に決定がなされます。したがって近年の社会的経済状況から申請者が増加しており、所得金額の極めて少ない（概ね非課税）世帯に属する生徒が採用されているのが現状です。家庭状況が急変するなどで奨学金が必要になった場合は、大阪府育英会等の奨学金制度（貸与）の緊急採用に応募できますので合わせてお考えください。

【2006 年度教科書・学習書代の給付について】

通信制高校在學生に対しては、文部科学省の「高等学校定時制及通信教育振興奨励費補助金」制度があり、教科書・学習書に対して補助金が給付されます。補助の対象となる教科書・学習書は、文部科学省の検定教科書と、検定教科書を使用する科目の学習書です。申込みを希望する場合は下記にて詳細を確認のうえ事務室へお申し出ください。概要は以下のとおりです。

高等学校定時制及び通信教育振興奨励費補助金制度（教科書・学習書代）

（対象） 定職に就いている人（就労証明書等証明書の添付が必要です）
パート・アルバイトで年間 90 日以上勤務する人
職につく意志はあるが求職活動中の人

（給付金額）文部科学省の検定教科書及び検定教科書を使用する科目の学習書代の全額

（募集案内配布開始日） 9月22日（金）から事務室にて

（申請書学校提出期限） 11月1日（水）17:00 必着

【受験に必要な証明書発行手続きについて】

受験に必要な証明書を必要とする場合は、「証明書発行願(受験用)」に記入して原則として下記の(窓口申込)により申込んでください。特別な事情がある場合には下記(郵送申込)も受け付けます。電話で担任と確認のうえ行ってください。電話・FAXやメールでは申し込みできません。なお、証明書発行までに1週間を要するものもあります。下記の表を確認のうえ日数の余裕を持って手続きしてください。

窓口申込 受験予定校の願書・募集要項を持参してHR担任と相談、「証明書発行願(受験用)」を記入のうえ担任確認印をもらってから事務室窓口へ手数料を添えて申込んでください。(生徒証明書の提示が必要)

郵送申込 巻末の用紙をコピーして記入・押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。(郵便が事務室に届いた日が受付日となります。発行に日時を要しますので、余裕をもって申し込んでください。)

必ず事前に電話で担任と確認のうえ行ってください。

手 数 料
発 行 日

種 類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (受験用)	300 円	受付から 3 日後	300 円	受付から 1 週間後
調査書			受付から 1 週間後		
推薦書		500 円		1,000 円	

返 信 郵 送

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1~2 通まで	80 円	+ 270 円
3~5 通まで	90 円	
6~10 通まで	140 円	

【平成 18 年度大阪府私立高等学校等授業料減免制度について】

大阪府では、大阪府等の私立高等学校に在籍する生徒の学資負担者(大阪府内在住)の方が経済不況に伴う家計急変により授業料の納付が困難になった場合、生徒の修学を保障するために学校に対し補助金を交付(全額または半額)する制度があります。対象となる条件等は下記の通りです。

その他の場合は適応しませんのでご注意ください。

経営状況の悪化に伴う会社の倒産・解雇により失職した場合

会社等の経営状況の悪化に伴い収入が前年より著しく減少した場合

制度の申請については事務室へ申し出てください。ご案内と申請書をお渡しいたします。

保健室・カウンセリングルームからの お知らせ



*風邪予防について

気温や湿度、生活リズムの変化によって風邪を引きやすくなります。次のことに気をつけましょう。

- 一、外出先から戻ったら手洗いとうがいをする
- 二、室内の温度と湿度に気を配る
- 三、外出時は薄着をしない
- 四、入浴後は湯冷めに注意する
- 五、インフルエンザ流行の時期はなるべく人混みを避ける（免疫力の弱い高齢の方や、幼児は予防接種を受ける方が良い）

*健康診断書について

05年度・06年度入学生で、入学時に健康診断書（A4・白：新入生、編入生）を渡された人、現在までに未提出・未受験の連絡した人（転入生含む）は、出来るだけ早く医療機関で健康診断を受けて提出して下さい。未提出の場合は、学校側として健康状態の把握ができない為、在学中の宿泊をとまなう行事への参加をお断りする場合があります。

【カウンセリングルーム】

保健室・カウンセリングルーム、及び事務机周辺での食事は禁止です！

* 後期の開室は11月1日（水）からです。

* 保護者の方もご利用できます。

カウンセリングルームについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

<保健室・カウンセリングルーム便り>

<今回は、保健室とカウンセリングルームに関わる方々に前期のまとめとしてコメントを頂きました。>

月曜日担当 石井邦也 想像できなかったこと、そして信頼の輪（トラスト・ウォール）

この春、とりあえずの目標である「74単位」を取得し、何人かが巣立って行きました。面接室で出会い、何度も語り合ったメンバーもその中に見ることが出来ました。一見して極「普通」に見えるそのゴールも、そんなメンバーの一人ひとりにとっては、行き着くには苦労が多く、重荷が肩にかかり、簡単に手に入るものではありません。「2年前には、卒業するなんて想像もできなかった」とある生徒がしみじみと語ってくれました。またある生徒は人間関係が辛く、大変な苦労をしていたのですが、卒業後はコンビニでアルバイトをしながら大学生として下宿生活を続けています。卒業を手にする事、あるいはその後を、私たちが「想像できないくらいに」生きてることを見聞きすると、本校での学習が、相談室での対話・お話を聞くこと、私たちのかかわりが少しはお役に立てたのかな？と、想像され嬉しくなります。

今年度前期も相談室はよく利用されています。そうした求めに応えられるように、体制も含め、より良いものへと、そのかわり方を深めてゆきたいものです。そんな意味でも、今年度もYMCA学院高校は大阪私立中学校高等学校連盟カウンセリング研究会の当番校であり、積極的に発言しその役割を担っています。この夏の宿泊研修は昨年に続き六甲山YMCAで持たれました。その実習作業の中に、導き手を信頼し目を閉じたまま歩くことや、やはり目を閉じたまま自分の体を輪になったメンバーに預け、支えられ、揺り動かされる体験を持ちました。信頼すること、安心して身をゆだねることの体験的学びです。どんなに暗くても、どんなに先が見えなくても、「想像もできない」出口・光に導かれる信頼感、そんなことを味わうことが出来ました。またYMCA学院高校の動きも大変スムーズでした。

一人ひとりの生徒の成長をどう支えあうのか、体験し学び、考える事が多くありました。後期に、そして今後にそれを生かしてゆきたいな、と思っています。

水曜日担当 田中俊英 後期もよろしくお願ひします

みなさんこんにちは、水曜カウンセリングルーム担当の田中です。前期に引き続き、後期もよろしくお願ひします。

そういえばこの前、一人で変なバンドのライブに行ってきました。「変」というのは嘘で、実はめちゃくちゃ好きな前衛ジャズバンドなんですけど、まあその内容はおいといて、その日僕は完全な「一人」モードだったんですね。その夜は誰とも会話せず、徹底的にそのライブを楽しむぞーという感じだったんです。開演前も、普段しない「廊下に座り込み」みたいな、若者スタイル(若者のみなさんごめんなさい)でぼーっとしていたんです。

そんな感じでぼーっとしていたとき、思いもかけぬ知人と出会いました。その人は、3年前にフジロックフェスティバルという大イベントでも偶然出会ったという、僕にとってはまさに「偶然系」の人です。

まあそのこともおいといて、その人に声をかけられたとき、完全一人モードだった僕は、なかなかその人と会話するのが難しかったのでした。その人には好印象は持っています。でも、なんだかめんどくさい。音楽という空間、「音の空」のようなものに溶け込む気全開が、なんだか「下界」に引きずりおろされた感じです。そんなわけでその夜の僕は、その人にはわるいなあとと思いつつ、さっさとライブ会場に消えてしまったのでした。

ライブはよかったです。自分がバラバラの分子になって音符たちと結合したような、最高の2時間でした。そしてドアを開けて廊下に出、階段を下り始めました。当然、先の知人はいません。でも僕としては、徐々に自分が「分子」ではなくなり、「下界」に再び戻っていく感じでした。言い換えると、再び「他者」たちがいる世界にリターンしている感覚です。その感覚には何らかの緊張感が伴っているけれども、それなしではたぶん世界はつまらないであろう感覚です。今度は、その知人を探している自分がいました。不思議なものです、さっきまではあんなにめんどくさかったのが、今は誰か(たぶんその知人でなくともよかった)を求めているのですから。まあそんな日もあった夏でした。上記前衛ジャズバンドの名前は、水曜にこっそりと教えてあげます。聞いてもマニアックすぎてわからないと思うけど。

保健環境担当 辻本修次 みなさ~ん要注意です!!こわ~い「メタボリックシンドローム」

心筋梗塞や脳卒中などの生活習慣病の引き金となる「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」の有病者や、予備群と見られる人が40歳を過ぎると急増していることが、厚生労働省の「平成16年度国民健康・栄養調査」で分かりました。内臓脂肪は皮下脂肪と異なり、腸や肝臓などの内臓の周囲にたまりやすくなります。内臓脂肪がつきすぎると、ホルモン分泌のバランスを崩し、放置すると高血圧や高血糖などを引き起こし、心疾患などのリスクを高めるとされています。背景として、運動不足、偏った食事、不規則な生活、喫煙、お酒の飲み過ぎなどの生活習慣があげられています。よ~く考えてみると、こういった生活習慣は高校生の時に形成されるものです。保護者の皆さんは「今更...」って言わないで、厚生労働省は「油の多い食べ物を控えて野菜を多くとって、たばこを吸っている人は禁煙するなど、生活習慣を少し変るだけでも効果は大きい」としています。そして高校生の諸君は、今が大切。規則正しい生活習慣を心掛け、適度な運動をして、自分を大切にしてください。

ほお~っておくと大変なことになりますよ!

【診断基準】

動脈硬化や心筋梗塞などの死を招く疾患を促進させるのが肥満、高脂血症、糖尿病、高血圧症といった生活習慣病です。チェックしてください。

ウエストが	+	どれか2ツ以上 (2項目以上)	=	メタボリック シンドローム
男性: 85 cm以上 女性: 90 cm以上		血圧 (高血圧) 収縮期: 130mmHg 以上 拡張期: 85mmHg 以上 血糖 (糖尿病) ヘモグロビン A1C 値: 5.5%以上 血中脂質 (高脂血症) HDL コレステロール (善玉): 4mg/dl未滿		

金曜日担当 小嶋美緒 カウンセリングとは・・・

今年の4月から就職し、夜勤の仕事が終了してからYMCAに来させてもらっています。正直言って、この3ヶ月間はしんどかった・・・新しい仕事に対する戸惑い、そしてカウンセリングのお仕事・・・頭がボーっとして、皆さんの話をうまく聞けていたでしょうか？？いやいや、しかしこんなことではダメだと自分に鞭撃って皆さんの話を聞いていました。そして、今年皆さんの話を聞いていて思ったことは、「カウンセリングは別に悩みを話さなくてもいいんだな」ということです。私自身、去年は『私はカウンセラーなんだから、みんなの悩みを聞かないとあかんねや・・・』と思い、皆さんの心の中の悩みを探ろうとしていたところがありました。でも今年は、皆さんが恋の話やおしゃれの話、漫画の話や本・雑誌の話などいろいろな話をしてくれ、なんとなく『あっ！！こういうことが大事なんやろな・・・』と感じました。私は他のカウンセラーの先生二人よりだいぶ(?)歳が若いし、皆さんと比較的近い目線で物事を見れるところが私の良さなのだろうと、なんと自分の良さを発見してしまいました！！こう言うと、悩みを聞かない人みたいに思われてしまうけど、もちろん悩みを聞きますよ！！何気ない会話をしていると、ふと悩みが出てくるものです。それを聴くのが、私達の役目です。解決策があれば、一緒に考えていけたらいいですね。ものすごく悩んでいてしんどいという人も、一度ルームに来てみて下さい。

で、何が言いたいかというと、「悩みをしゃべらないと・・・」というガチガチの気持ちでルームに来るのではなくて、世間話をしに来るくらいの感覚で一度寄ってみてくださいということです。少しでも気になる人は是非是非、来てみてください！皆さんよりも、少しお姉さんの私が話を聞きますよ。ということで、後期もよろしくをお願いします！！

養護担当 後藤さやか 保健室ってどんなところ？

今年度も「前期のまとめ」を書く時期になりました。保健室に限ったことではないですが、学期ごとに変化があると感じます。半期での卒業もあり、学期途中での入学生もあり、通信制の面白さですね。保健室に来たことがないという人もいるでしょう、そこで今回は保健室の設備(?)について紹介します。

保健室は本校2階、自動販売機の左側にある部屋で、中にはきちんとドアのついたカウンセリングルームもあります。奥に救護用のベッドが1つ、ベビーベッドが1つ、事務机が2つ、真ん中に4~6人で座れる机と椅子、壁にそって机が3つと長椅子を1つ置いています。広めの部屋ではありますが、たくさんの来室者があると、とても私一人では対応できません。そんな時は、いろんなモノが来室者の気持ちを和らげる手助けをしてくれます。友達や、居合わせた人が、話を聴いてくれることもあるでしょう。色鉛筆、折り紙、バランスボール・・・最近ではこういったモノたちも人気です。私も、皆さんと一緒に絵を描く時間が多くなってきました。いい絵が描けたら、それぞれで気に入ったところに貼る人もいます。後期も皆さんから興味深い話が聞けると、遊びの時間(?)を楽しみにしています。他の来室者への配慮を忘れずに、あなたなりの利用法を見つけてください。

平成18年度 生徒秋季発表大会 作品発表大会 作品発表の部

YMCA学院高等学校の生徒さんも写真の部、書道の部などで出品しています。時間のある方は、見に行きましょう。

日時 10月7日(土)午前10時30分～午後3時
10月8日(日)午前10時30分～午後2時30分

場所 大阪府教育センター1階 ロビー
地下鉄御堂筋線「あびこ」より徒歩10分(東北東へ約700m)

生徒支援からのお知らせ



前期の期末テストも終わり、前期最後のホームルームや後期の講座登録が始まります。また、3年次生のみなさんは進路相談などで学校にくる機会も多くなると思います。以前の学校通信でも何度か掲載しましたが、登校したときは校内生活上の決まりをきちんと守ってください。

【スクーリングが始まるまでの登校について】

9月22日(金)のホームルームと9月27日(水)より始まる後期の講座登録期間中以外は、生徒のみなさんは学校に登校することはできません。自習室・屋上のスポーツヤードを含めて学校施設を使用することはできません。ただし、証明書発行などで事務室に用事のある人、担任と相談する必要がある人は登校することができます。担任が不在のこともあるので、事前に電話などで約束を取っておくようにしてください。

【スクーリングが始まったら】

以前の学校通信などで何回か掲載しましたが、生徒の皆さんの学習環境を守るため、特に守って欲しい部分を以下に掲載します。

自動車・バイク（原付を含む）での通学はできません。

各自の持ち物（特に貴重品）は自分の責任で管理してください。

学校内および学校周辺はすべて禁煙です。

学校として空いている時間（開校時間）は、休日を除く月～金の9：00から17：00です。

開校時間以外は、フリースペースを含め学校施設は利用できません。

また、スクーリング（授業）中の私語などの迷惑行為、学校校舎内（玄関前を含む）および近隣周辺において、場所をわきまえない行動をすることがないように、良識と節度を持った行いをするようこころがけてください。

校内生活における確認事項

- (1) スクーリング（授業）は毎日ではないので、自分の時間割をしっかり把握し間違いのないようにしましょう。
- (2) 登校の際は安全に十分心がけ、余裕をもって通学しましょう。また、生徒証を常に携帯してください。
- (3) 各自の持ち物（特に貴重品）は自分の責任で管理してください。
- (4) 学校からの通知は、郵送や宅配以外に校内に掲示されることもあるので、登校したときには必ず1階ロビー、2階廊下の掲示板を見てください。
また、学校通信を毎月発行しますので、必ず、読んでください。
- (5) 友人・知人の来校や電話などの取次ぎは、緊急時を除いてできません。
- (6) 飲食は各普通教室、1階ロビーでしてください。空き缶などゴミは必ず指定のゴミ箱に分別して捨てましょう。
- (7) 学校として開いている時間（開校時間）は、休日をのぞく月～金の9：00～17：00です（特別行事のある日は変更する場合があります）。また、本校生の受付での事務取扱時間については月～金の10：00～17：00です。

*最近、学校周辺で弁当や飲み物などのゴミを捨てる行為が目立ちます。マンション・店舗の近くや道路は近隣の人の生活の場ですので、そういった行為は非常に迷惑なものです。絶対にやめましょう。また、座り込んで話し込んだりすることも同様です。

進路支援からのお知らせ

* 3年次進学希望者を対象に進研記述模擬試験を下記のとおり実施します。3年次在籍生は、『進学アシストプログラム』の登録の有無にかかわらず受験できます。大学・短大等の受験を予定している生徒は、模擬試験が今後の受験校選びの資料となります(模擬試験等のデータがなければ受験校選びが困難になります)ので、積極的に受験してください。
受験希望者は、申込書(3階掲示板前にあります)に受験料を添えて、下記申込期限までに事務室受付で申し込んでください。

記

<実施日> 10月26日(木)

<時間割> 大学・短大等入試に必要な科目を時間割にあわせて受験すること。

(記述模試ですので、受検教科は最大で、文系 英語・国語・地歴公民・数学、理系 英語・数学・理科です。理系で国語が必要な場合は申し出てください。)

文 系		理 系	
英 語	10:30~12:10(100分)	英 語	10:30~12:10(100分)
登 録	12:10~12:30(20分)	登 録	12:10~12:30(20分)
国 語	13:10~14:50(100分)	数 学	A B 13:10~14:50(100分)
地歴公民	15:00~16:00(60分)		A B C 13:10~15:10(120分)
数 学	15:00~16:40(100分)	理 科	1科目め 15:20~16:20(60分)
数 学	16:10~17:50(100分)		2科目め 16:30~17:30(60分)

<試験会場> Y M C A 学院高等学校(教室は当日掲示します)

<受験料> 3,000円

<申込期限> 10月13日(金)

* 9月1日より『大学入試センター試験』の願書(受験案内)を配布しています。受験希望者は、10月4日(水)までに担任の先生に願書を提出してください。願書は、高校で取りまとめします。生徒個人での出願はできません。

なお、9月22日(金)12:20~12:40(HR終了後)に出願についてのガイダンスを実施しますので、出願希望者は出席してください。

* 高認科目合格者で、本校の相当科目として単位認定を希望する者は、高認の『科目合格通知書』(『科目合格証明書』は不要)の写し(コピー)を所定の申請書に添えて、早めに、担任に提出してください。

* 推薦入試等出願にともない『調査書』・『推薦書』等が必要な場合は、早めに申し出てください。担任と相談し、受験校(学科・コース等も)を決定した上で、手数料および指定の用紙(有る場合)を添えて発行申込をしてください。受験校が決まっていない場合、発行はできません。発行の流れは、以下のとおりです。なお、発行日は、受付から1週間後です。

担任に相談 受験校の決定 発行願用紙受取・記入 担任確認
 事務室受付にて申込 (1週間後)発行

* 2007年度指定校推薦入学試験等について、学校通信等で以前より案内していますが、大学・短大・専門学校最新の最新の一覧は、3階掲示板に掲示しています。必要な生徒は、随時確認してください。なお、受験希望者は、早めに(受験登録締切は出願締切日の2週間前)、各担任まで申し出てください。なお、先月の学校通信でお知らせした『指定校推薦入試等依頼校』の追加に加えて、さらに追加がありましたので、お知らせします。

< 指定校推薦入学試験 >

大学	学部	学科	評定基準	出願締切
プール学院	国際文化	子ども教育	3.5	11/6

< キリスト教学校教育同盟加盟校対象自己推薦入学試験 >

大学	学部	学科	評定基準	出願締切
明治学院	文	英文	なし	10/10
		フランス文	なし	
		芸術	3.5	
	経済	経済 / 経営 / 国際経営	3.8	
	社会	社会	3.5	
		社会福祉	3.8	
	法	法律 / 消費情報環境法 / 政治	4.0	
	国際	国際	4.0	
心理	心理	4.0		

アシストプログラムのお知らせ

* 先月の学校通信でも案内しましたが、後期スクーリングスタートに伴い、『学習アシスト・ルーム』など、様々な『アシストプログラム』が開室・開講されます。今回、『アシストプログラム案内』を同封しました。各プログラムとも、後期からも申し込むことができますので、積極的に登録申込してください。なお、『進学アシストプログラム』は、スクーリング開始前、10月中旬より始まりますので、早めに申込んでください(ファックス可)。また、『学習アシスト・ルーム』については、前期登録者もあらためて申込んでください。

